

7月3週目掲示板の言葉です。

ドイツ語の「メルヘン」の語源には「小さな海」という意味があるそうです。

人間の涙は、どんなときに流すのか、受け入れられない時、寂しい時、悲しくてやりきれない時、辛い時、他人の不幸に共感し同情した時、感動した時、心の底から幸せを感じた時などでしょう。

そのような、人間の作る小さな海である涙は、けして小さな抗議ではなく、人と人の心をつなぐ事が出来るのではないのでしょうか。

河は必ず海に流れ込み、最終的に地球上の海は全てつながっています。

私たちの作る小さな海〈涙〉も同じように、宗教、民族、国家を越えて人の心を、大きな海で一つになるように混ざりつながり合おうと思いたいものです。そしてそれをお願いします。

佐久間庸和氏『心に残る名言』を参考にしました。

〈言葉のチョイス解説〉「なまくら坊主」